

がん検診推進事業（H25～27年度）

（健康寿命を延長する取組推進モデル事業の取組・がん予防推進員の養成）

H25年度

H26年度

H27年度

【個別受診勧奨・再勧奨】

- 生駒市（大腸がん再勧奨）
- 葛城市（子宮がん受診勧奨・再勧奨）

【個別受診勧奨・再勧奨】

- 天理市（5がん受診勧奨）
- 川西町（大腸がん受診勧奨・再勧奨）
- 王寺町（子宮・乳がん受診勧奨・再勧奨）

【がん検診受診率調査等】

がん検診受診の市民実態調査と効果的対策の検討の実施（五條市）

【個別受診勧奨・再勧奨】

- 天理市（5がん受診勧奨）
- 桜井市（胃がん受診勧奨・再勧奨）
- 五條市（胃がん・乳がん受診勧奨・再勧奨）
- 御所市（胃がん受診勧奨・再勧奨）
- 葛城市（胃がん受診勧奨・再勧奨）
- 川西町（子宮がん受診勧奨再勧奨）
- 王寺町（肺がん受診勧奨・再勧奨）
- 広陵町（胃がん受診勧奨・再勧奨）
- 下市町（胃がん・肺がん受診勧奨・再勧奨）

【効果検証・報告会等】

- ◆8月・3月
- 国立がん研究センターの専門家の助言等
- 取組み成果の情報共有

【効果検証・報告会等】

- ◆10月・3月
- 国立がん研究センターの専門家の助言等
- 取組み成果の情報共有

【効果検証・報告会等】

- ◆6月・11月・3月
- 国立がん研究センターの専門家の助言等
- ・受診者数の伸びは、全国的に見てもトップ
- ・県が市町村の取組を支援していることは評価できる
- 取組み成果の情報共有
- ・成果が上がった他の市町村の取組みは大変参考になる

がん予防推進員養成事業

（王寺町）

がん予防推進員養成事業

（天理市・宇陀市・香芝市・下市町）

がん予防推進員養成事業

（三郷町・高取町）

資料2

※がん予防推進員：がんに関する正しい知識及びがん検診の必要性に関する理解を深め、自ら積極的にがん検診を受けるとともに、家庭や地域など、草の根レベルでがん検診の受診を促す。

がん検診の受診勧奨・再勧奨支援事業（H28～）

県補助金の
創設

受診率向上の効果が実証された個別受診勧奨に取り組み市町村を支援・がん予防推進員の養成

H28年度

【個別受診勧奨・再勧奨】

- 大和高田市(5がん受診勧奨)
- 天理市(5がん受診勧奨)
- 橿原市(胃がん受診勧奨・再勧奨)
(肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)
- 桜井市(胃がん受診勧奨・再勧奨)
(肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)
- 五條市(胃がん受診勧奨・再勧奨)
(肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)
- 御所市(大腸がん受診勧奨・再勧奨)
- 香芝市(大腸がん受診勧奨・再勧奨)
- 葛城市(胃がん受診勧奨・再勧奨)
- 宇陀市(5がん受診勧奨)
- 三郷町(大腸がん受診勧奨・再勧奨)
- 川西市(肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)
- 三宅町(5がん受診勧奨)
- 高取町(大腸がん・子宮がん受診勧奨・再勧奨)
(肺がん・乳がん受診勧奨)
- 上牧町(大腸がん受診勧奨)
- 王寺町(5がん受診勧奨・再勧奨)
- 広陵町(肺がん・子宮がん受診勧奨・再勧奨)
- 大淀町(乳がん・子宮がん受診勧奨・再勧奨)
(大腸がん受診勧奨)
- 下市町(大腸がん受診勧奨・再勧奨)
(胃がん・肺がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)

【効果検証・報告会等】

- ◆7月
- 国立がん研究センターの専門家の助言等
- 取り組み成果の情報共有

H29年度

【個別受診勧奨・再勧奨】

- 大和高田市(5がん受診勧奨)
- 大和郡山市(5がん受診勧奨)
- 天理市(大腸がん・乳がん・子宮がん受診勧奨・再勧奨)
(胃がん・肺がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)
- 橿原市(大腸がん・乳がん・子宮がん受診勧奨・再勧奨)
(胃がん・肺がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)
- 五條市(乳がん受診勧奨・再勧奨)
(胃がん・肺がん・大腸がん・子宮がん受診勧奨)
- 御所市(乳がん・子宮がん受診勧奨・再勧奨)
(胃がん・肺がん・大腸がん受診勧奨)
- 生駒市(大腸がん受診勧奨・再勧奨)
- 香芝市(胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)
(子宮がん受診勧奨・再勧奨)
- 葛城市(5がん受診勧奨)
- 宇陀市(5がん受診勧奨)
- 平群町(乳がん・子宮がん受診勧奨・再勧奨)
- 三郷町(大腸がん・子宮がん受診勧奨・再勧奨)
(胃がん・肺がん・乳がん受診勧奨)
- 斑鳩町(大腸がん受診勧奨・再勧奨)
(胃がん・肺がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)
- 安堵町(5がん受診勧奨)
- 川西市(大腸がん受診勧奨・再勧奨)
- 三宅町(5がん受診勧奨)
- 王寺町(大腸がん受診勧奨・再勧奨)
(胃がん・肺がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)
- 広陵町(大腸がん受診勧奨・再勧奨)
(胃がん・肺がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)
- 吉野町(大腸がん・乳がん・子宮がん受診勧奨・再勧奨)
- 大淀町(大腸がん受診勧奨・再勧奨)
(胃がん・肺がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)
- 下市町(胃がん受診勧奨・再勧奨)
(大腸がん・肺がん・乳がん・子宮がん受診勧奨)
- 川上村(5がん受診勧奨)

- 【効果検証・報告会等】
- ◆7月
- 国立がん研究センターの専門家の助言等
- 取り組み成果の情報共有

がん予防推進員
養成事業
(橿原市・香芝市・
宇陀市・高取町)

がん予防推進員
養成事業
(橿原市・香芝
市・宇陀市・斑鳩
町・広陵町)

平成28年度 がん検診受診勧奨資材別にみる受診者数の変化

コールのみ(国がんの資材を使用)

A: 国がん資材を使用
B: 変更不可を変更して使用

対照群との比率	0.1	0.2~0.3	0.4~0.5	0.6~0.7	0.8~0.9	1.0	1.1~1.2	1.3~1.4	1.5~1.6	1.9~2.0	2.1~2.2	2.3~2.4	2.5~2.6	3.3~3.4	4.1~4.2	5.9~6.0	6.3~6.4	9.9~10.0	10.0~10.1
	高取 子宮 B 0.1倍	高取 乳 B 0.3倍		高取 肺 B 0.7倍	大和高田 子宮 (20~39歳) B0.9倍	王寺 子宮 A 1.0倍	上牧 大腸 A 1.1倍			三宅 子宮 A 2.0倍		王寺 子宮 A 2.4倍	王寺 乳 A 2.5倍	香芝 大腸 A 3.4倍	王寺 大腸 A 4.2倍	王寺 胃 A 6.0倍	王寺 肺 A 6.3倍	大淀 大腸 A 10.0倍	
				五條 大腸 B 0.7倍	下市 胃 B 0.9倍	下市 乳 B 1.0倍	大和高田 大腸 B 1.2倍												
				五條 子宮 B 0.7倍	王寺 大腸 A 0.8倍	下市 肺 B 1.0倍	大和高田 胃 B 1.2倍												
				五條 乳 B 0.6倍		下市 子宮 B 1.0倍	大和高田 肺 B 1.2倍												
				五條 肺 B 0.6倍		大和高田 乳 B 1.0倍													
						大和高田 子宮 (40歳) B1.0倍													

コールのみ(独自の資材を使用)

C: ソーシャルマーケティング手法活用
D: その他

対照群との比率	0.1	0.2~0.3	0.4~0.5	0.6~0.7	0.8~0.9	1.0	1.1~1.2	1.3~1.4	1.5~1.6	1.9~2.0	2.1~2.2	2.3~2.4	2.5~2.6	3.3~3.4	4.1~4.2	5.9~6.0	6.3~6.4	9.9~10.0	10.0~10.1
			川西 子宮 C 0.4倍	川西 乳 C 0.7倍	榎原 子宮 D 0.9倍	川西 大腸 C 1.0倍	桜井 乳 D 1.2倍	三宅 肺 D 1.3倍	桜井 子宮 D 1.5倍	三宅 乳 C 2.0倍	宇陀 大腸 C 2.2倍	宇陀 肺 C 2.3倍	宇陀 乳 C 2.6倍						宇陀 子宮(30歳代) C10.1倍
				天理 大腸 D 0.7倍	榎原 乳 D 0.9倍	川西 胃 C 1.0倍	桜井 大腸 D 1.2倍	天理 乳 D 1.3倍		三宅 大腸 C 2.0倍		三郷 大腸 C 2.3倍	宇陀 子宮(40歳以上) C2.5倍						
				桜井 肺 D 0.7倍	榎原 胃 D 0.9倍	三宅 胃 C 1.0倍	天理 子宮 D 1.2倍			三宅 子宮 C 2.0倍									
					天理 肺 D 0.9倍	榎原 肺 D 1.0倍													
					榎原 大腸 D 0.8倍	御所 胃 D 1.0倍													
					天理 胃 D 0.8倍														
					榎原 大腸 D 0.8倍														

コールリコール(コール+リコール)

A: 国がん資材を使用
B: 変更不可を変更して使用
C: ソーシャルマーケティング手法活用
D: その他

対照群との比率	0.1	0.2~0.3	0.4~0.5	0.6~0.7	0.8~0.9	1.0	1.1~1.2	1.3~1.4	1.5~1.6	1.9~2.0	2.1~2.2	2.3~2.4	2.5~2.6	3.3~3.4	4.1~4.2	5.9~6.0	6.3~6.4	9.9~10.0	10.0~10.1
				桜井 胃 (D+A) 0.7倍	榎原 胃 (D+A) 0.9倍	五條 胃 (B+B) 1.0倍	大淀 乳 (A+D) 1.1倍	川西 肺 (C+A) 1.3倍	高取 大腸 (B+A) 1.5倍										
				高取 子宮 (B+A) 0.7倍	広陵 肺 (A+A) 0.9倍				広陵 子宮 (A+A) 1.5倍										
				大淀 子宮 (A+D) 0.7倍	葛城 胃 (D+A) 0.9倍														
					御所 大腸 (A+A) 0.9倍														
					下市 大腸 (B+B) 0.8倍														

受診者が増えた要因

《コールのみ(国がんの資材を使用)》

- ・国がんの資材を変更可能部分のみの変更にすることで2倍以上となっている。

《コールのみ(独自の資材を使用)》

- ・2倍以上となっている市町においては、保健所(健康づくり推進課)との事前協議が実施できている。

《コールリコールとして実施》

- ・独自資材については、ソーシャルマーケティング手法に基づくことが受診者増につながる。

受診者に変化がなかった要因

《コールのみ(国がんの資材を使用)》

- ・国がんの資材を変更不可部分の変更を行って送付している。

《コールのみ(独自の資材を使用)》

- ・前年と同対象に送付した。
- ・ハガキを送付したため、受診勧奨についての情報量が限定された。

《コールリコールとして実施》

- ・前年に同対象にコールリコール実施。

受診者が減少した要因

《コールのみ(国がんの資材を使用)》

- ・国がんの資材を変更不可能部分の変更を行って送付している。
- ・受診勧奨資材を送付後、検診申込までに期間が空いた。

《コールのみ(独自の資材を使用)》

- ・前年に同対象にコールリコールもしくは、コールを実施。
- ・資材内容が保健所(健康づくり推進課)に事前協議がないなど、ソーシャルマーケティング手法を活用できていない。

《コールリコールとして実施》

- ・コールリコールの送付時期が集団検診の日程とかみあっていない。
- ・国がん資材の変更付加部分の変更及び、ソーシャルマーケティング手法に基づかない独自資材を送付した。